

福田小学校だより

NO. 15

平成30年

11月27日

文責：学校長

ご観覧ありがとうございました



全校合唱(デュエット伴奏)
『加東市だけの花がさいた』

11月23日(金)の学習発表会には予想を超える多くの方にご観覧いただき、本当にありがとうございました。発表会当日にむけ、子どもたちは各学年の発表について、自分たちでアイデアを出し合い、話し合い、主体的に役づくりや練習に取り組んでいました。

さらに、今年の『加東市だけの花がさいた』の全校合唱は、小学生にとっては低音域が多く輪唱もあり、かなり難しいものでした。しかし、難しいからこそ、子どもたちは「加東市の代表としてがんばろう、しっかり歌おう」という意識を持って練習に励み、当日の合唱成功の結果、大きな達成感・成就感を味わったのだと思っています。

それぞれの保護者の方には、他の子と比較して「もうちょっと…」と感じられることもあるとは思いますが、しかし、お子さん自身のこれまでの姿と比較することで、「〇〇ができるようになってきている。」という見方をしていただき、賞賛の言葉をたくさんかけていただいたことと思っています。子どもたちが、保護者や教員などの大人から認められた喜びを通して、心身ともに大きく成長することができたことに感謝申し上げます。なお、次年度以降のさらなる改善にむけ、アンケートの記入、提出もどうぞよろしくお願いいたします。

■ウサギのえさ

普段から、保護者や地域の方が、ウサギの餌としてキャベツやニンジンなどの野菜をよく届けてくださいます。本当にありがとうございます。

それでも、冬が近づき、餌が不足ぎみになってきました。子どもたちにもお願いしていますが、ご家庭や地域で、野菜くずを含めて余るものがあれば、学校へお届けいただければ非常に助かります。何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

★ウサギの餌になるもの：ニンジン、キャベツ、白菜、サラダ菜、サツマイモ、大根の葉、リンゴの皮、食パンの耳、野草（クローバ、タンポポなど）

■通学路での不審者対応訓練

今年度、校区の多くの皆様のご協力を得て、「福田小学校子ども110番の家」の登録拡充を行うことができました。そこで、例年、校内で行っていましたが児童対象の「不審者対応訓練」を、今回は加東警察署のご協力のもと、児童の下校に合わせて通学路上で実施することにしました。

子どもたちに、「子ども110番の家」の存在をより意識させるとともに、下校途上で不審者出現を体験させ、適切な対応方法を考え実践させることで、児童の自己防衛力の向上を図ることとしています。

実施の詳細は次のとおりですが、普段より早い時刻に学校を出発し、訓練後にそのまま下校となりますので、帰宅時刻が大きく変わることはありません。

○期日・場所

- ・ 沢部方面帰宅児童 : [REDACTED] 国道175号線トコ西側出口付近
 - ・ 東古瀬方面帰宅児童 : [REDACTED] やしろこどもの家付近
- ※東古瀬方面には、東実とアフタースクールの児童を含む

○時 間

- ・ 1～3年生 [REDACTED]
- ・ 4～6年生 [REDACTED]

○訓練内容

- ・ 「声かけ・連れ込み」、「待ち伏せ・つきまとい」対応（「110番の家」への避難）

■本校の学力・学習の状況

本年度の全国学力学習状況調査（4月17日実施）の結果分析が終わりました。小6と中3を対象に、国語と算数で例年実施されますが、今回は3年ぶりに理科を含めた3教科で、いずれも知識（A）と活用（B）に関する2種類が実施されました。

本校の6年生は単学級で、しかも少人数ですので、正答率の全国比や県比に関する信頼性は低いと言わざるを得ませんが、学習状況（勉強に対する意識や行動）のアンケート調査の結果は、少人数だからこそ十分に活用できます。以下に本校の状況と課題、そして課題解決に向けた取組をお知らせします。

●学力の状況：3教科とも全国平均、県平均と比較して、「同程度」または「やや低い」状況にありました。

※正答率が低かったのは特定の問題よりもテストの後半部分の問題であり、アンケート調査の結果でも、多くの児童が「解答の時間が足りなかった」と答えており、いわゆる「時間切れ」の状況であったと考えられます。

※後半部分でも正答率が低かった問題としては、①国語A「文の中で漢字を使う」、②国語B「伝記を読み自分の考えをまとめる」、③算数A「割合を求める」、④算数B「グラフが意味するものを読み取る」、⑤理科「質量保存の考え方」がありました。

●優位な項目

- ・ 勉強は大切と思っており、家では自分で計画を立てて勉強している。
- ・ 規則正しい生活や朝ご飯など、基本的な生活習慣は身につけている。
- ・ 約束やきまりを守るなどの規範意識が身につけている。

●課題があった項目

- ・ 勉強は大切と思っはいるが、好きとは答えていない。
- ・ 家庭学習の習慣は身につけているが、学校の勉強の予習や復習時間が少ない。
- ・ 発表時に資料等を活用し、自分の考えをうまく伝えるための工夫が少ない。

★今後の取組

- ・ 制限時間内で問題に取り組む習慣づくり
 - ・ つまずきのあった分野の補完的な学習
 - ・ 学習への好奇心を高めるため、「分かった、できた。」が味わえる授業づくり
 - ・ プレゼンを意識させた発表の仕方の習得
 - ・ 自主学習（宿題）への予習復習の位置づけ
- これらの具体的な取組を進めて行きます。



6年生算数(自主的学習)